

Rotary
District 2680



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2017-18

No.9 | MARCH 2018

GOVERNOR

Yoshinobu Takikawa

OFFICE

6F Hyogo Toyota Bldg., 4-2-12,
Isobe-dori, Chuo-ku, Kobe, Hyogo,
651-0084 Japan



「旧 日本郵船神戸支店」(現 神戸郵船ビル)



The Four-Way Test

Of the things we think, say or do

1. Is it the TRUTH ?
2. Is it FAIR to all concerned ?
3. Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS ?
4. Will it be BENEFICIAL to all concerned ?

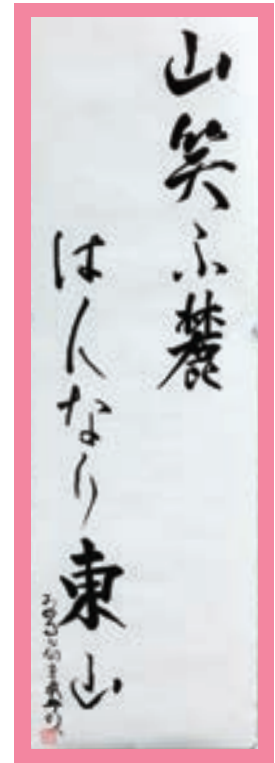
CONTENTS

ロータリークラブ会長・幹事・会員の皆様へ……	1
第10回全国RYLA研究会……	2
クラブ研修リーダー会議……	3
東播第2G IM/東播第3G IM……	4
ガバナー補佐だより（阪神第3G・淡路G）……	5
第20回発達障害理解のための基礎と実践講座……	6
青少年交換来日生・派遣候補生広島旅行……	6
インドポリオワクチン投与活動（NID）に参加して……	7
地区委員会報告……	8
文庫通信……	8
故きを温ねて（連載第8回）……	9
3月地区活動予定……	9
新会員紹介……	10
ご寄付感謝……	10
訃報……	10
2017年決議審議会のご報告と2018年決議審議会への提案募集のお願い……	11
インフォメーション……	12
出席報告……	13

春の山の草木が若芽を吹き、一斉に萌え始める頃の明るい感じを「山笑ふ」といいます。八坂神社、清水寺が点在する東山のなだらかな山裾。「はんなり」という雅やかな京言葉の響きにより艶やかな風情が伝わってきます。

句…油谷みのる（神戸）

書…神戸西・書道同好会



◆今月の表紙

「旧 日本郵船神戸支店」（現 神戸郵船ビル）

大正7（1918）年。設計者：曾禰中条建築設計事務所。

この事務所は戦前の日本を代表する設計事務所であった。当初は女性的な優しさを持った外観であったが戦災による被害を被り、戦後、安井武夫設計事務所が改修を行った。

卯月しつらい
中島典子（神戸西）



ロータリー、
その初期にロータリーの心を学ぶ
「変われるものだけが生き延びられる」



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 瀧川 好庸 (神戸西)

ロータリー、その発展の理由(4)

そしてシェルドンですが、彼は1902年からシカゴでビジネススクールを経営していました。彼はこのスクールで教授していた経営学の考えをロータリーに持ち込みます。この経営学理論がロータリーの職業奉仕の基本的な考えとして有力になりましたが、最終的にはロータリーの精神的な支柱にはなりませんでした。

1910年8月15日から17日にかけて、シカゴで第1回の全米ロータリークラブ連合会の年次大会が開催されます。

この大会でBusiness Method Committeeの初代委員長に指名されたシェルドンは、最終日の晩さんの席上、委員長としてスピーチをします。そのスピーチのなかにあった文章が、

He Profits Most Who Serves His Fellows Best.

仲間に最も奉仕する者、最も報われる

です。

当時のシカゴのビジネス界はすでに述べたように、混乱の極みにありました。この混とんとした状態のビジネスの世界に、科学的・学問的な経営理論を根付かせようとした人たちは多かったです。その一人がシェルドンでした。

彼は彼の経営学の持論をロータリーに持ち込んだわけです。それが上に述べた文章ですが、これには今日に伝わる文章と異なり、His Fellowsという表現が入っています。

このHis Fellowsという表現は、翌年の第2回ポートランド大会で削除されます。なぜでしょうか。

この文章では、「仲間に対して素晴らしい奉仕をすれば、結局は自分の得になるのだよ」と言っているのであって、この言葉にはロータリーが創立時から持っていた、目が内部に向けた、相互扶助の精神がしっかり表れています。今のロータリーは外部への奉仕を目指し始めているのだから、この言葉はふさわしくないと判断され、外されました。目を内から外に向けようとしているロータリーとしては当然のことです。

この言葉を削除しても、この文章の持つ含意にはまだ、ロータリーが向かおうとしていた方向性とは異なる意味合いがあるように思えます。それは、Profitという言葉の存在です。

(次号につづく)

1月28日(日)◆神戸市産業振興センター
青少年奉仕委員長 坂東 隆弘(柏原)

日本の青少年奉仕プログラムにRYLAという制度が登場して既に久しい。

しかし、全国的視野でRYLAを見ると、その形態は様々であり、各地区に、それぞれの考え方によって開催されているのが現状である。詰まり、RYLAとしての統一規格というものはない。したがって、RYLAとしての基本的要素を具備していないものも多々見受けられるのが現状である。

そこで、この際、RYLAとして呼ばれるに足りる基本的要素を提言したい。

という、全国RYLA研究会特別顧問である深川純一バスターガバナーの「全国RYLA研究会への提言」が全国に発信され、この2680地区神戸の地で、記念すべき『第10回全国RYLA研究会』が、1月28日、午前10時より神戸産業振興センターで開催されました。

今季一番の寒波に見舞われた日本列島、全国から、北は釧路RC、南は那覇西RC、25地区、総勢150名を超えるロータリアン、RYLA学友が、RYLAに寄せる熱い思いを胸に一堂に会しました。

「What is RYLA?」という原点を見直すシンプルなテーマをもとに、講演、分科会と7時間に及ぶ研究会に挑みました。

研究会は開会点鐘、瀧川好庸大会実行委員長の歓迎の挨拶で始まり、なぜ神戸の地なのかと故今井鎮雄バスターガバナーのRYLAに対する功績を理に述べられました。そして元RI理事、松宮剛大会委員長のご挨拶では、34地区の中で突出した歴史と経験を有する地区とこの研究会に対する期待の言葉を頂きました。

基調講演として安平和彦バスターガバナー(大会副委

員長)の「RYLAとは何か RYLAに関する基本情報」という講演がなされ、ロータリー章典を基に、RYLAセミナーの目的やRYLA学友会の重要性についてお話し頂きました。



記念講演として、当地区学友委員長であり故今井鎮雄氏の愛弟子である安行英文氏による「今井鎮雄氏の青少年育成に対する姿勢」と題し、組織キャンプを軸にRYLAに対する基本原理、基本思想についてのお話を頂きました。

昼食休憩後、特別講演として黒田建一危機管理委員長による「RYLAセミナーにおける危機管理について」と題し、最新でトップレベルの危機管理情報と今後の展望についてお話し頂きました。

その後、第1分科会：Advance RYLA、第2分科会：Next RYLA、第3分科会：Basic RYLAの3つの分科会、各部屋に分かれ、それぞれの分科会別レクチャーの後、さらに4つの小グループに分かれ熱心な意見交換、前向きな討論であつという間の2時間でした。

ホールにもどり、それぞれの分科会の報告がなされた後、RI理事エレクトの三木明バスターガバナーから講評を頂き、ますますRYLAが発展、拡大し青少年育成に寄与することを祈念されました。

最後に、2670地区桑原征一ガバナーエレクトの閉会点鐘・挨拶で研究会は無事幕を閉じました。



1月27日(土)◆センタープラザ西館 6階

研修委員会副委員長 **滝内 秀昭**(伊丹)

出席者91名(66RC参加)でクラブ研修リーダー会議が開催された。

第1部前段全体会冒頭、1月21日に国際協議会より帰国の矢野宗司ガバナーエレクトの挨拶を頂く。続いて中村尚義地区研修リーダーより、本会議を、地区規模としては初めての本格的ファシリテーション研修とした思いを聞く。

第2部小グループ討論は、本日の主体である。討論は、9つのグループ毎に定めたディスカッションリーダー(研修委員9名)とアドバイザー(ガバナー補佐10名)が司る。

事前にクラブに資料を送付し、当日RLI(Rotary Leadership Institute)参加者テキスト(全197頁)を配布した。パート1の**6つのテーマ**

- ①リーダーシップの本質をつかむ
- ②私のロータリーの世界
- ③倫理と職業奉仕
- ④財団I(私たちの財団)
- ⑤会員を引き込む
- ⑥奉仕プロジェクトを創設する

を討論テーマにした。どのテーマも難しい。

各グループは、ランダムに割り当てたクラブ出席者7~8名で構成。上述の2名は、約2時間、出席者に**発言1回1分**で、**7つの協議マナー**に配慮させ、自由闊達な意見交換の場の提供に努めた。それが研修リーダーのもっとも重要な仕事であるからだ。

7つの協議マナーを参考に記す。

- ・自由にディスカッションに参加してください
- ・注意深く聞きましょう
- ・経験を自由に語り合きましょう
- ・本題から離れないように注意しましょう
- ・他人の発言に対して寛容に
- ・自分とは違った視点に対し感謝しましょう
- ・発言は要点のみ簡潔に

第3部後段全体会は、各グループでアドバイザーとして活躍したガバナー補佐10名のグループ別報告(感想)である。ガバナー補佐からの報告は、どれもマトを得て素晴らしかった。1分間で表情豊かに、しかもグループ討論の本質を伝えた。全参加者に本年度ガバナー補佐の能力・実力を遺憾なく示す模範的な発表であった。

締めくくりとして、ロータリー歴44年の浅木幸雄ガバナーノミニの閉会挨拶を頂く。

全ての会議を終えて参加者に望むことは、この経験をクラブに持ち帰り発表頂き、自らがディスカッションリーダーとなり、炉辺会合、クラブ協議会、家庭集会などで手腕を発揮して頂きたい。それがロータリークラブ活性化と老若男女からなる会員組織の飛躍に必ず寄与するものであると信ずるからである。

東播第2グループIM

2月3日(土)◆ウエディングパレス鹿島殿

東播第2グループ ガバナー補佐 **庄司 武**(高砂青松)

平成30年2月3日、ウエディングパレス鹿島殿においてIMテーマを“Enjoy Rotary&Unite”「ロータリーを楽しもう、そして団結」と定め開催しました。第一部の講演会では読売テレビ報道局解説委員：高岡達之氏に「我が国を取り巻く国際情勢と今後の行方」と題して今のご時世をわかりやすく、熱

く解説していただきました。第二部では30年ぶりにグループから誕生する次年度矢野ガバナーを盛り上げていくため親睦と団結を深める楽しい懇親会となりました。来賓を含め150名のご参加をいただき盛会裏に終了しました。



東播第3グループIM

2月10日(土)◆ネスタリゾート神戸

東播第3グループ ガバナー補佐 **藤本 幸作**(三木みどり)

今回のテーマは「ロータリークラブの職業理念を高めよう」であり、第1部では講師として洗陽エンジニアリング創業で「資金なし、プラスドライバー1本」で電気工事会社を起業し、年商200億円超のエネルギー総合プロデュース企業へと成長させた山本吉大氏に「アントレプレナーという生き方」～宿命に生まれ、運命に挑み、使命に燃える～をテーマとして講演して頂きました。

変化をリードする会社としてイノベーションを生み出してきた歩みや取り組みなど多くの気づきと学びを得る機会となりました。

そして第2の起業として設立された一般財団法人大吉財団での取り組み「子ども支援・災害支援」と社会貢献団体への支援・ボランティア休暇制度導入支援・ボランティアマッチングなどと素晴らしい活動と使命への熱意に感銘いたしました。

第2部の懇親会では三木出身の中手晴香さんが所属し神戸を拠点にライブ活動している女性だけのアカペラグループ「クィーンズティアーズ・ハニー」による歌を楽しみながら大いに盛り上がり親睦を深めることができる有意義な一日となりました。



阪神第3グループ

私共阪神第3グループはインターアクトクラブが多数存在いたします。

今期は8校でスタートいたしましたが、昨年の12月には兵庫県立篠山東雲高校が新たに仲間入りし、グループ全体で9校になりました。

しかも本年はインターアクト地区年次大会が、グループ内の雲雀丘学園中学校高等学校のホストで六甲山YMCAにて執り行われました。

ガバナー及びガバナーエレクトにもご列席いただき、生徒たちは兵庫県下のインターアクト達と活発なディスカッションを行い、大変有意義な時間を共有

できた事を嬉しく思っています。

又、篠山東雲高校は12月18日にインターアクト認証状伝達式を行い、正式に仲間入りをされました。同校は普段よりボランティア活動が大変活発に行ってこられていましたが、今回は在校生徒全員がインターアクトという非常に稀有なクラブとして今後の活躍が期待されます。

その他グループ内インターアクトクラブも活発な活動をされ、特にポリオ撲滅の為の募金活動には大きな貢献をいただいております。

ガバナー補佐 木戸 一統 (宝塚)



(写真はインターアクト年次大会と兵庫県立篠山東雲高等学校の認証状伝達式の模様です)

淡路グループ

1月21日(日)洲本市文化体育館文化ホール「しばえもん座」で洲本RC・南淡路RCの合同移動例会が行われ、ひきつづき、2680地区補助金事業として地域文化を活性化するクラシックコンサート「自由と喜びの地中海Ⅱ」ではスペイン音楽のスペシャリストとして評価の高いピアニスト西澤安澄さんのピアノ演奏と語りがおこなわれ島内各地より多数の方がこられ、他クラブの会員も多く駆けつけ好評の内に成功裏で終了いたしました。併せて当会場でポリオチャリティー募金も実施し大勢の方から募金をいただきました。その後西澤さんを囲んで2クラブの会員で打ち上げも行い親睦を深めました。

ガバナー補佐 興津 博捷 (淡路三原)



第20回「発達障害理解のための基礎と実践講座」

1月20日(土)◆神戸芸術センター

教育問題小委員会委員 **山口 宰**(神戸西)

1月20日(土)、神戸芸術センター(神戸市中央区)にて、第20回となる発達障害理解のための基礎と実践講座「思春期発達障害の基礎理解と教育的支援」を、主催:2680地区社会奉仕委員会、主管:神戸西RC、協力:宝塚武庫川RC・神戸ベイRCで開催いたしました。

第1部では、大阪教育大学名誉教授で、発達障害に関する研究の第一人者である竹田契一先生(宝塚武庫川RC)に「コミュニケーションが苦手な中高生の基礎的理解と関わり方」と題して、思春期自閉スペクトラム症を



中心に、発達障害に関する基礎知識から最新情報までご講演いただきました。

第2部では、大阪医科大学小児科の金泰子先生をお迎えし、

「思春期の中高生への心のケア」というテーマで、現場での数多くの貴重な経験談を交えながら、大変わかりやすくお話しいただきました。



兵庫県・兵庫県教育委員会・神戸市・神戸市教育委員会の後援のもと、教育関係者・福祉関係者・発達障害の当事者や家族・ロータリアンなど、1,000名を超える方々にお越しいただき、地域のリアルタイムなニーズに応える大変有意義なプログラムとなりました。

「発達障害」というものがまだほとんど認知されていなかった時代にスタートした本講座も、20年を迎えることができました。これまでご支援・ご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

青少年交換来日生・派遣候補生 広島旅行

1月28日(日)

青少年交換小委員会委員 **堤 健二郎**(神戸西神)

各地から各々新幹線に乗車して、2017-2018年度来日生3名、2018-2019年度派遣候補生6名、青少年交換学友2名、豊島修青少年交換小委員(明石北)、私の計13名参加での広島旅行。

最初に訪れた平和記念公園では、ボランティアガイドさんの丁寧な説明に、核の凄惨さを知り、平和記念資料館の展示物にふれ、改めて恒久的な平和を切に願いました。

昼食はカウンターで食べた広島焼きに舌鼓を打ち、昼食後にはひろしま美術館の見学もあり、歴史と文化にふれた貴重な一日となりました。

あいにくの雪模様でしたが、和気あいあいとした青少年同士の親睦が深まり、心温まる日帰り旅行となりました。



インドポリオワクチン投与活動(NID)に参加して

春木 優杏(姫路ローターアクト)

1/26～30の5日間、兵庫県のローターアクターを代表し、インドのニューデリーでのNIDに参加をさせていただきました。インドでは2014年に撲滅が確認された以降もNIDを実施しています。野生株が持ち込まれ、再発してしまうケースもあるため、既撲滅国でのキャンペーンでは「End Polio」ではなく、「Keep Polio Free」がテーマとなります。日本チームは17年目の活動になりました。

初日は、投与活動前に啓蒙としてのラリー活動を実施し、地元の中学生と市内を「Keep Polio India Free!」と声を上げながら、4kmほどの行進をしました。また夜には各国のロータリアンの交流会もありました。



2日目に実際に市内のブース（投与場所）に行き、投与を行いました。いつもビデオや写真などで見る投与。実際に行ってみること



で、たった2滴のワクチンがポリオ罹患を防ぐのだと、思いました。3時間で60人を超える子どもたちにワクチンを投与する事ができました。また現地のロータリアンは非常に親切で、国境を越えてロータリアンが繋がっているということも実感しました。

3日目はこれまでにない活動となりました。スラム街へと足を踏み入れ、戸別訪問を行いながらの投与でした。生活状況が劣悪なのにも関わらず、当たり前前に子どもたちが笑って過ごす光景を見て、言葉を失いました。ポリオだけでなく、未だに様々な問題がこの国にはあると感じました。

インドで私が見たこと、感じたこと、知ったことをできるだけ多くの方に伝え、ポリオ撲滅に微力ながら貢献していきたいと強く感じました。



第3回地域問題小委員会

2017年12月17日(日)◆神戸三宮東急REIホテル メイブル

地域活性小委員長 本條 昇(龍野)

当日の補助金管理セミナーに続き、瀧川好庸ガバナーはじめ16名参加のもと、標記委員会を開催した。前回以降の委員会活動報告の後、①2017-18年度地区補助金プロジェクトの進捗状況、②2018-19年度地区補助金(奉仕プロジェクト)の申請要項と申請書式、③審査日程とクラブサポート体制について協議・情報共有を行った。当委員会として、来年3月22日の申請期限に向けてクラブの申請準備を支援し、必要に応じて担当委員がクラブを訪問して説明する体制とした。

RYLAカウンセラーミーティング

2月10日(土)～11日(日)◆神戸YMCA余島野外活動センター

RYLA小委員長 白井 良夫(伊丹)

2670・2680地区合同RYLAカウンセラーミーティングを開催した。

2670地区桑原ガバナーエレクト・2680地区安平RYLA顧問の開会挨拶、出席者自己紹介の後、第10回全国RYLA研究会の評価会を行い、様々な意見や反省点を確認した。第1講義として「RYLA学友会の活動について」をRYLA学友会が、第2講義として「カウンセラーの役割について」を坂東委員長より研修を行った。

2日目は第40回RYLAセミナー及びJAPAN RYLAのスケジュール及び担当者確認をして、最後にカウンセラーの意見交換会を行い、無事全予定を終了した。

文庫通信 (365号)

◆◆◆ 資料より ◆◆◆

◎ 「純粹親睦」 (回首原点-ロータリーの心を尋ねて(その7))	佐古亮尊 大村北R.C.	2011	2p
◎ 「ロータリーは思想である」 (回首原点-ロータリーの心を尋ねて(その8))	佐古亮尊 大村北R.C.	2016	6p
◎ 「なぜ私たちは他人に親切にするのであろうか」 (ロータリーの心をたずねて)	富田英壽	2017	2p
◎ 「基本に戻って、魅力あるロータリーに」 (ロータリーの心をたずねて)	富田英壽	2017	5p
◎ 「ロータリーはどこへ? -ロータリーの目的と 自分の人生の目的のベクトルを合わせる生き方」 (夢を語り、現在(いま)を刷新)	刀根莊兵衛	2017	3p
◎ 「ロータリーとは?」 (D.2800月信)	鈴木一作	2018	4p
◎ 「ロータリーと持続可能性」 (D.2580月信)	吉田雅俊	2017	1p
◎ 「柔軟性導入は会員増のソリューションなのか?」 (D.2840月信)	小船井修一	2018	9p
◎ 「五つのテスト?」 (D.2510月信)	玉井清治	2017	1p

【上記申込先：ロータリー文庫】

故きを温ねて (連載第8回)



土居 丈治 (神戸西)

25周年記念祝賀会にて

小西パストガバナー（相生）をはじめ、多くのご来賓をお迎えして25周年の記念式典が行われましたが、祝賀会の第2部は、「歌でつづる25年史」とし、神戸西RCの25年間を、その年その年の歌で回顧しようという、いわばナツメロによる25年史でした。特に昭和32年の「喜びも悲しみも幾年月」は田中一好会員、34年の「東京ナイトクラブ」は谷口会員と北原由紀さんのデュエット、40年の「赤いグラス」は平田会員と朝倉美紀さんの、これもデュエット、45年の

「知床旅情」は今井ガバナー（当時）、竹田会長と親睦委員会オールド・ボーイズの大合唱で、「北の宿」は木津会員が寮歌風に（この人の歌はすべて寮歌風です）トリは今津会員の「夢追い酒」と進み、フィナーレは「ペギー葉山オンステージ」で、「南国土佐をあとにして」を歌った時には、木津式典委員長がマイクを持って舞台上がり、ペギーさんとデュエットするというハプニングもあり、最後は、会員夫人のみなさんによる「花」の大合唱で幕がおりされました。

3 月 地 区 活 動 予 定

日	時	行 事 名	場 所
3(土)	14:00~15:30	尼崎グループIM	アルカイクホテル
	11:00~13:00	第2回奨学金小委員会	ガバナー事務所会議室
	15:00~	第10回職業奉仕委員会・懇親会	西村屋 和味旬彩
4(日)	10:00~12:00	第9回青少年交換小委員会	神戸市勤労会館 307号会議室
	13:00~17:00	第6回青少年交換長期来日生・第5回長期派遣候補生オリエンテーション	神戸市勤労会館 308号講習室 (ホストファミリー会議307号室)
	14:00~16:00	第6回米山記念奨学委員会	第一楼
	16:00~19:00	2017学年度米山記念奨学生歓送会	第一楼
10(土)		地区大会 (3/10-11)	神戸ポートピアホテル
14(水)	17:30~19:30	第7回規定審議委員会	神戸三宮東急REIホテル3F オリーブ
16(金)	14:00~16:00	第2回補助金小委員会	センタープラザ西館貸会議室4号室
17(土)	委員会14:00~ 懇親会17:30~	2018-19年度第1回増強拡大委員会	西村屋 たじま路
18(日)	10:30~19:45	2018年会長エレクト研修セミナー(PETS)・懇親会	加古川プラザホテル
21(水)	14:00~	2018年入学GG奨学金・2018-19年度地区奨学金(タイプ2,3)合同面接選考会	神戸ポートピアホテル本館7F 724号会議室
22(木)		第40回RYLAセミナー (3/22-25)	神戸YMCA余島野外活動センター
31(土)	13:00~15:00	第3回補助金小委員会	神戸三宮東急REIホテル3F メイプル
	15:00~19:00	第4回地域活性小委員会	神戸三宮東急REIホテル3F メイプル

新会員紹介・一緒にロータリーライフを楽しみましょう(敬称略・クラブ順)

尼崎東



齊藤 悦一
学園経営
1/24入会

神戸



真鍋 睦
広告取扱
1/11入会



小泉 康史
黄麻紡績
1/18入会

三木みどり



清原由美子
印刷業
1/15入会

洲本



寺岡 良祐
弁護士
1/8入会

豊岡円山川



井藤 伸二
石油製品販売
1/2入会

ご寄付感謝・ありがとうございます(敬称略・クラブ順)

メジャードナー



古屋 耕三
(和田山)

マルチプル・ポールハリス・フェロー



谷 正富
(明石南)



日種 顕夫
(淡路三原)

ポールハリス・フェロー



武井 宏之
(神戸西)



小川 英紀
(明石南)



佐藤 昭
(明石南)

米山功労者(5回)



池永 明義
(伊丹有明)

米山功労者(4回)



辰馬 章夫
(西宮)



今津 成生
(神戸西)

米山功労者(2回)



北山 哲三
(西宮)



赤澤 健一
(西宮)

米山功労者(1回)



福岡 照記
(神戸西)

ご冥福をお祈り申し上げます



故 西林 孔 氏(伊丹昆陽池)
2017年11月10日 享年84歳



故 石田英胤 氏(尼崎南)
1月19日 享年74歳



故 小西高男 氏(相生)
1月20日 享年69歳



故 柴田正樹 氏(洲本)
1月28日 享年97歳

2017年決議審議会のご報告と、 2018年決議審議会への提案募集のお願い

規定審議委員会

決議審議会は、決議案を専門的に扱う毎年開催の審議会として、2016年規定審議会で新設されました。第一回目の決議審議会が昨年10月15日から1カ月間オンライン開催され、地区代表議員の滝澤功治PDGが参加されました。この審議会で採択された決議案について、RIから「決定報告書」が先ごろ公表、配布されました。（全決議案の詳細はWEB上のMy ROTARYで確認することができます。）

組織規定（RI定款・細則、標準クラブ定款）改訂を目的とする制定案は3年毎開催の規定審議会で審議されます。決議案は、組織規定の範囲外の事項で、RI理事会やロータリー財団管理委員会による決定を求めるものです。第一回決議審議会には全世界から38件の決議案が提案されましたが、2680地区からの2件を含め、日本からは半数の19件が提案されました。日本の提案は、ロータリーの理念や将来像、クラブとRIとの距離を縮めることなどをテーマとする、いずれも重要な決議案でした。日本からの提案は、直前に開催された規定審議会決定に対する「日本のロータリアンからの意見表明」ともいえるものでした。

2016年規定審議会では、主なところ、①例会頻度と出席、欠席に関し標準クラブ定款に対しクラブ細則に優先権を認め、②会員身分の条件を事実上「世評の良い人」に簡素化し、会員身分の種類をクラブが創設できるようにし、さらに、③RIの地区管理の準則であった「効果的クラブ」をクラブ定款上の「クラブの目的」として規定しました。こうした規定審議会決定は、「柔軟性」により会員増強し・人道的奉仕を充実し・認知度を高め・ロータリーをより大きな組織にしようとするRI理事会やロータリー財団の方向性を推進するものといえます。

こうした方向性に対し、ロータリーの理念が希釈化される等の不安や懸念を持つロータリアンが日本には少なくありません。日本からの決議案をいくつか列挙してみます。

- 決議案06：クラブの柔軟性による効果について調査することを検討するようRI理事会に要請する件（2840地区（群馬））…採択

- 決議案07：（例会頻度などについての）試験的プログラムの情報公開を検討するようRI理事会に要請する件（2680地区）…採択
- 決議案10：「ロータリーの目的」を明確にすることを検討するようRI理事会に要請する件（高山中央RC）…採択
- 決議案12：中核的価値観と使命を追加する立法案を規定審議会に提案することを検討するようRI理事会に要請する件（2650地区（福井、京都など））…採択
- 決議案14：ロータリーの基本理念の相互関係を明確にすることを検討するようRI理事会に要請する件（2840地区）…不採択
- 決議案26：『手続要覧』の白色ページを復活することを検討するようRI理事会に要請する件（木更津東RC）…不採択
- 決議案36：ロータリー章典の更新箇所編集上の印を加えることを検討するようRI理事会に要請する件（2680地区、2650地区、2840地区）…採択

ほかにも重要な提案が世界中から提出されています。My ROTARYでぜひご確認ください。

さて、第二回決議審議会が2018年10月に開催されます。クラブからの決議案を募集しています。

募集メ切：4月20日（金）

地区承認：6月2日（土）地区立法案検討会

ロータリーのあり方や理念などについてクラブ内で話し合い、RI理事会やロータリー財団管理委員会への要望を決議案として提出しましょう。日本のロータリアンの想いを世界中のロータリアンに発信するチャンスです。決議審議会で否決された事項も再度提案することが可能です。クラブからの決議案提出に際しては、規定審議委員会が手続きなどをご説明し、お手伝いします。遠慮なくご相談ください。ガバナー事務所規定審議委員会宛にご連絡ください。

文責：規定審議委員長 大内晋二（神戸須磨）

Information

インフォメーション

2018-19年度地区行事のお知らせ

2018年会長エレクト研修セミナー (PETS)

日 時：3月18日(日)
セミナー：10:30~18:00
懇親会：18:10~19:45
場 所：加古川プラザホテル
出席義務者：2018-19年度会長

2018年地区研修・協議会

日 時：4月29日(日) 10:30~16:30
場 所：神戸ポートピアホテル

地区会員増強セミナー

日 時：6月2日(土)
場 所：神戸商工会議所神商ホール
出席要請者：2018-19年度会長・幹事、増強拡大委員長

ポリオプラス小委員会 出前卓話します！

今年度、残り少なくなりましたが、ポリオプラス小委員会は、出前卓話を承ります。
ご希望のクラブは、ガバナー事務所までご一報ください。

ポリオポロシャツ (白)

赤と青、2種類のポロシャツに、白のポロシャツが追加されました。サイズはM/L/LLの3種類です。ご希望の方は、ガバナー事務所までご一報ください。



国際ロータリー第2680地区 2018年1月出席報告

	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数						東 播 第 一 4	増 減								
				7/1の会員数		当月末会員数		増 減	増 減										
				総数	うち 女性	総数	うち 女性												
尼 崎 6	尼 崎	3	75.55	34	1	34	1	0	0	東 播 第 二 5	明 石	4	81.41	46	0	47	0	1	0
	尼 崎 北	3	83.33	43	0	40	0	-3	0		明 石 西	3	98.96	33	1	35	2	2	1
	尼 崎 東	4	95.67	44	0	45	0	1	0		明 石 北	4	92.04	45	0	45	0	0	0
	尼 崎 西	4	89.92	38	2	37	2	-1	0		明 石 南	3	98.33	23	0	23	0	0	0
	尼 崎 南	3	93.05	36	4	36	4	0	0		小 計		92.69	147	1	150	2	3	1
	尼 崎 中	4	81.60	22	1	23	1	1	0		高 砂	4	95.73	40	3	41	3	1	0
	小 計		86.52	217	8	215	8	-2	0		加 古 川	4	88.32	75	0	77	0	2	0
阪 神 第 一 6	伊 丹	4	83.88	45	0	45	0	0	0	加古川中央	3	87.79	56	0	59	0	3	0	
	川 西	4	91.78	31	5	32	7	1	2	高砂青松	4	94.40	43	2	44	2	1	0	
	伊丹有明	4	97.62	22	0	22	0	0	0	加古川平成	3	89.75	14	1	15	1	1	0	
	川西猪名川	4	90.25	20	3	21	3	1	0	小 計		91.20	228	6	236	6	8	0	
	伊丹昆陽池	3	92.59	10	0	9	0	-1	0	三 木	3	98.61	52	0	53	0	1	0	
	西宮イブニング	3	84.00	20	9	21	9	1	0	小 野 加 東	4	95.90	44	1	44	1	0	0	
小 計		90.02	148	17	150	19	2	2	北 条	3	100.00	37	2	37	2	0	0		
阪 神 第 二 6	西 宮	4	100.00	51	0	53	0	2	0	西 脇	4	97.24	47	0	46	0	-1	0	
	芦 屋	4	77.64	44	0	44	0	0	0	三木みどり	4	100.00	31	0	33	1	2	1	
	甲 子 園	4	85.00	39	2	40	2	1	0	小 計		98.35	211	3	213	4	2	1	
	西宮夙川	4	85.78	33	3	34	3	1	0	洲 本	4	92.86	35	1	35	1	0	0	
	芦屋川	3	84.80	28	3	29	4	1	1	南 淡 路	3	98.47	29	3	28	3	-1	0	
	西宮恵美寿	4	89.00	25	6	25	6	0	0	淡路三原	4	96.25	21	0	21	0	0	0	
小 計		87.04	220	14	225	15	5	1	津 名	4	83.82	37	1	35	1	-2	0		
阪 神 第 三 8	宝 塚	3	95.65	23	2	23	2	0	0	あわじ中央	4	100.00	22	0	24	0	2	0	
	三 田	3	93.33	20	0	21	0	1	0	小 計		94.28	144	5	143	5	-1	0	
	篠 山	4	100.00	44	0	44	0	0	0	姫 路	4	91.66	88	0	90	0	2	0	
	柏 原	3	89.93	50	0	50	0	0	0	姫 路 南	4	100.00	76	0	76	0	0	0	
	宝塚武庫川	3	83.70	37	0	36	0	-1	0	姫 路 西	4	79.09	72	2	72	2	0	0	
	三 田 南	3	100.00	7	0	7	0	0	0	姫 路 東	3	100.00	67	2	66	2	-1	0	
	宝 塚 中	4	92.29	32	8	32	8	0	0	神 崎	3	82.72	26	0	27	0	1	0	
	HYOGO REC	3	83.30	22	5	25	5	3	0	姫 路 中央	3	100.00	4	0	4	0	0	0	
小 計		92.28	235	15	238	15	3	0	小 計		92.25	333	4	335	4	2	0		
神 戸 第 一 6	神 戸	3	85.59	158	1	161	2	3	1	赤 穂	3	95.07	35	0	34	0	-1	0	
	神 戸 東	4	85.37	109	0	111	0	2	0	相 生	4	100.00	39	2	38	2	-1	0	
	神 戸 東 灘	3	78.00	31	3	29	4	-2	1	龍 野	3	95.82	50	5	49	5	-1	0	
	神 戸 南	3	79.31	82	0	83	0	1	0	上 郡 佐 用	3	100.00	23	7	23	7	0	0	
	神 戸 六 甲	4	72.74	14	0	15	0	1	0	小 計		97.72	147	14	144	14	-3	0	
	神 戸 ベ イ	4	91.40	20	3	20	3	0	0	豊 岡	3	94.39	39	0	39	0	0	0	
小 計		82.07	414	7	419	9	5	2	生 野	4	85.87	23	0	23	0	0	0		
神 戸 第 二 7	神 戸 西	3	94.03	53	5	53	5	0	0	香 住	4	99.50	13	0	13	0	0	0	
	神 戸 須 磨	3	93.69	32	0	32	0	0	0	豊岡円山川	4	90.44	22	0	24	0	2	0	
	神 戸 北	3	77.19	19	1	20	2	1	1	和 田 山	3	91.67	24	2	24	2	0	0	
	神 戸 垂 水	3	94.06	26	4	25	4	-1	0	小 計		92.37	121	2	123	2	2	0	
	神 戸 西 神	3	98.00	35	1	36	1	1	0	合 計		91.38	2,792	111	2,825	120	33	9	
	神 戸 中	4	82.26	39	3	40	3	1	0	73RC		91.38	2,792	111	2,825	120	33	9	
	神戸モーニング	3	98.67	23	1	28	2	5	1										
小 計		91.13	227	15	234	17	7	2											

◆クラブ数…………… 73RC
 ◆2017年7月1日 クラブ会員数……………2,792人
 ◆2018年1月末 クラブ会員数……………2,825人

◆2018年1月末女性会員数…………… 120人
 ◆2018年1月平均出席率……………91.38%
 ◆増 減…………… 33人増



マツダは走る喜びのために、確かな安心を。

コンパクトカーからハイエンドモデルまで、安全性能に差をつけない。

ALL-NEW Mazda CX-8

最上の3列シートSUV、誕生。



Photo: XD L Package 2WD (FF)
Body Color: マシニンググレープレミアムメタリック (特別塗装色)



全グレード※にサポカー・S「ワイド」を標準装備。

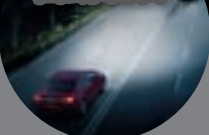
※デミオ、アクセラ、アテンザ、CX-3、CX-5、CX-8が対象

自動ブレーキ



アドバンスド・スマート・シティ・ブレーキ・サポート (A-SCBS)

ライト
自動制御



先進ライト

(ALH+HBC)

急発進抑制



AT誤発進抑制制御
[前進時]

レーンキープ



車線逸脱警報システム
(LDWS)

側方支援



ブラインド・スポット・
モニタリング(BSM)

後方支援通知



リア・クロス・
トラフィック・アラート
(RCTA)



アフターサービス・カンパニー宣言!!

株式会社 神戸マツダ

〒652-0892 神戸市兵庫区東柳原町3番10号

☎ 0120-369-181

▼ 新型車や試乗車検索、お得なサービス情報など満載

<http://www.mazda-hgr.co.jp>

国際ロータリー第2680地区
ガバナー 瀧川 好庸

事務所

〒651-0084 兵庫県神戸市中央区磯辺通4-2-12 兵庫トヨタ本社ビル6F

TEL : 078-271-2680 FAX : 078-271-2681

E-mail takikawa2680@cap.ocn.ne.jp